

R7総務文教分科会 決算事務事業評価対象事業候補リスト(委員ごと)

委員	予算資料ページ	事業名	選定理由	金額(千円)		担当課
				事業費	(一般財源)	
竹内委員長	教育部P2	不登校対策経費	未だに増加傾向にある不登校児童。未然防止はもちろん、居場所づくりが急務と思われるが令和6年度の取り組み状況と課題は、昨年度の事務事業評価(令和5年度)でも同項目を抽出したが、その時の論点「不登校に対する未然防止」「早期発見に比重を置いた施策とは」を含めて、令和6年度当初予算書にも明記してある「フリースクールを含めた学びの機会の保障」という点での取り組み実態と効果は。	6,508	2,428	学校教育課
竹内委員長	市長公室P2	広報経費	様々なPR媒体を使っての市の魅力発信とブランド価値の向上は何をもって達成したと言えるのか。特に「デジタルマーケティング推進事業委託料」は予算規模が大きく、また毎年のように金額が上がっているが、具体的な使途や効果は。	63,886	16,721	広報プロモーション課
竹内委員長	市長公室P3	SDGs推進経費	取り組みの発信とくに見える化が弱いのか市民にとっては「分かりづらい」と感じる。さらに「霧の芸術祭」との兼ね合いがさらに複雑化している印象を受けるが実態は。単純に亀岡市のSDGsはどこまで推進(達成)できたのか。	2,736	2,736	企画調整課(SDGs創生課)
竹内委員長	市長公室P2	ふるさと力向上経費	ポータルサイト運営や返礼品の発注などにかかる経費だが、効果(費用対効果)とバランスの率(どれくらいの経費で、どれだけ効果が出るのか)実態は。	5,235,443	31	企画調整課(SDGs創生課)
三上副委員長	市長公室P3	企画費のSDGs推進経費	亀岡市はSDGs未来都市に選出されている。行政視察で訪れる市にも同じように選出されている市がいくつもあったが、まちをあげてSDGsに取り組もうとする機運が感じられること(市役所庁舎の大きな掲示、わかりやすいテーマと市民参画の取組)が多かった。テーマが分かりやすいということは大事である。亀岡市は、2030年のゴールに向けて取り組む課題として、1. スタジアム〜JR亀岡駅周辺での消費・投資・イノベーション拠点づくり、2. 高齢化したベッドタウンからの産業転換、3. 農業の維持、4. 世界に誇れる環境先進都市の実現、5. 子育てしやすいまちづくりをあげている。市としてそれぞれの分野で意識的意欲的な施策が進められているともいえる。一方で、市民参画という点では弱さがあることを議会でも再三指摘してきた。上記の5点が、SDGs未来都市かめおか課題と目標だと認識している市民はどれだけのいるだろうか。これらの課題や目標を、「かめおか霧の芸術祭」を通じて、ヒト・モノ・カネのあらゆる資源をつなぎ、イノベーションが湧いてくるまちとして、モデル事業の推進ばかりに力点が置かれたことが、市民理解、市民参画の推進に障壁となったのではないかと。	2,736	2,736	企画調整課(SDGs創生課)
三上副委員長	生涯学習部P1	文化振興経費のかめおか霧の芸術祭に係る経費	霧の芸術祭に係る経費の説明では、「かめおか霧の芸術祭をプラットフォームに亀岡ゆかりの芸術家が作品を発表し、市民が鑑賞する機会を提供するとともに、文化芸術の力を生かして文化の薫るまちづくりを進める。」としている。つまり、霧の芸術祭は、SDGs未来都市にむけた各課題のイノベーションプラットフォームであると同時に、市内のあらゆる芸術活動のプラットフォームとなっている。だから、なんでもかんでも霧の芸術祭に関わり、各産業や地域の課題解決やその振興も、文化芸術の振興も、すべて霧の芸術祭に関連付けなければならなくなっている。担当者の負担は大変大きくなっているにもかかわらず、市民には見えにくい存在、市民参加が拡がらない取組のままである。よって、SDGs未来都市モデル事業としての役割は維持しつつも、霧の芸術祭の基本は文化芸術の振興に力点を置き、SDGs推進については市長公室の方でより市民理解、市民参画を得られるような発信が必要ではないか。市長公室の予算はいつまでたっても、職員への研修とアドバイザーへの報酬がほとんどの貧弱な予算である。	27,590	3,466	文化国際課
三上副委員長	政策企画部P2	情報化推進経費	以前からも指摘・提案してきたが、市庁舎や市の業務のDX化による業務事務の効率化をすすめられているが、市民が情報化についてこられるような施策・取組がそろそろ必要ではないか。スマホセミナーだけでは、市民誰もが情報化とともにくらししていけるものにはならないのではないかと。	23,898	23,611	情報政策課
三上副委員長	総務部P5	コミュニティ推進経費の市政協力業務委託料	必要な経費と認識しているが、それぞれの自治会での使途や執行について、あらためて検証する必要はないか。	40,056	40,056	自治防災課
三上副委員長	教育部P12	通学安全対策経費	スクールバスが足りていない。統廃合により通学の広域化の課題はわかっていたはずであるが、対応が不十分である。	スクールバス委託料 小学校 38,570 中学校 24,483	小学校 19,285 中学校 24,483	学校教育課
三上副委員長	教育部P18	二十歳式典経費	式典の必要性も含めて、現在のやり方(ガレリアからスタジアムへ。会式時刻や内容)を一度ははじめから見直すべきではないか。	2,250	2,250	社会教育課
原野委員	生涯学習部P2	文化振興経費	令和4年度決算において、文化振興の目的に絞って事業の精選された結果、見直しできたものと、見直ししうえて得られた成果は。今後、目的の変更を行う必要のないよう、目的の再度設定は。	27,590	3,466	文化芸術課(文化国際課)
原野委員	教育部P13	情報教育推進経費	スマホ認知症を抱える児童生徒の調査や、予防教育を含めた情報教育の充実化をはかる必要があるのでは。	(小学校費) 100,127 (中学校費) 20,289	(小学校費) 6,010 (中学校費) 2,572	教育総務課 みらい教育リサーチセンター
小林委員	教育部2ページ	いじめ防止対策経費(スクールロイヤ制度)	○不登校児童・生徒数は依然として多いが令和6年度内における目標とする項目は何であり、効果は見られたのか。 ○スクールロイヤ制度の体制は確立され、機能しているか。 ○全国的に教職員の不祥事が発生するが、教職員のモラル・スキルアップに活用されているか。	3,414	繰入金 2,000 一般財源 1,414	学校教育課
小林委員	12月補正 一般会計補正予算 (第4号) 教育部	学校給食物価高騰助成事業	○食材や燃料代高騰に対する予算額が適切であったか。 ○物価高騰対策に止まらず、栄養バランスを考えた給食や、地域特産品を使った給食など、食文化などの食育も含まれた取組になったのか。	6,556	6,556	給食センター
山本委員	教育部P19	かめおか児童クラブ運営経費	・開設時間の延長や休日保育の実施など制度の拡充は図られているが、長期休業日の朝の開設時間を早めてもらいたいとの要望がある。アンケート調査を行い、ニーズを把握していくことであるが、朝の居場所と見守る人材確保について考える必要があるのではないかと。 ・場所や設備、支援員(補助員)の研修などについて指摘もあり、改善の余地があるのではないかと。	328,616	42,012	社会教育課
松山委員	教育部P2	いじめ防止対策経費	いじめ問題に対して、迅速かつ適切に学校が対応できる体制を構築できたのか。	3,414	1,414	学校教育課
松山委員	生涯学習部P1	文化振興経費	亀岡ジャズフェスティバルへの補助金について、事業実施を行い、文化力につながっているか。	3,000	3,000	文化芸術課(文化国際課)
福井委員	市長公室P3	ふるさと力向上経費	ふるさと納税の決算と現状をみる	5,235,443	31	企画調整課(SDGs創生課)
福井委員	生涯学習部P3	交流会館運営経費	施設の経過の中で、それぞれの事業の効果と進捗をみる。	19,014	7,456	市民力推進課
福井委員	総務部P4	自治会館経費	実績の確認と、自治会館建設、補修への重要性を確認する	13,382	13,882	自治防災課

R7総務文教分科会 決算事務事業評価対象事業候補（所管ごと） <R7.8.7>

予算資料ページ	事業名	選定理由	金額（千円）		担当課	委員
			事業費	（一般財源）		
市長公室P2	広報経費	様々なPR媒体を使っている市の魅力発信とブランド価値の向上は何をもって達成したと言えるのか。特に「デジタルマーケティング推進事業委託料」は予算規模が大きく、また毎年のように金額が上がっているが、具体的な使途や効果は。	63,886	16,721	広報プロモーション課	竹内委員長
市長公室P2	ふるさと力向上経費	ポータルサイト運営や返礼品の発注などにかかる経費だが、効果（費用対効果）とバランスの率（どれくらいの経費で、どれだけの効果が出るのか）実態は。	5,235,443	31	企画調整課（SDGs創生課）	竹内委員長
市長公室P3	ふるさと力向上経費	ふるさと納税の決算と現状をみる。	5,235,443	31	企画調整課（SDGs創生課）	福井委員
市長公室P3	企画費のSDGs推進経費	亀岡市はSDGs未来都市に選出されている。行政視察で訪れる市にも同じように選出されている市がいくつもあったが、まちをあげてSDGsに取り組みもうとする機運が感じられること（市役所庁舎の大きな掲示、わかりやすいテーマと市民参画の取組）が多かった。テーマが分かりやすいということは大事である。亀岡市は、2030年のゴールに向けて取り組む課題として、1. スタジアム～JR亀岡駅周辺での消費・投資・イノベーション拠点づくり、2. 高齢化したベッドタウンからの産業転換、3. 農業の維持、4. 世界に誇れる環境先進都市の実現、5. 子育てしやすいまちづくりをあげている。市としてそれぞれの分野で意識的意欲的な施策が進められているともいえる。一方で、市民参画という点では弱さがあることを議会でも再三指摘してきた。上記の5点が、SDGs未来都市かめおかの課題と目標だと認識している市民はどれだけのいるだろうか。これらの課題や目標を、「かめおか霧の芸術祭」を通じて、ヒト・モノ・カネのあらゆる資源をつなぎ、イノベーションが湧いてくるまちとして、モデル事業の推進ばかりに力点が置かれたことが、市民理解、市民参画の推進に障壁となったのではないかと。	2,736	2,736	企画調整課（SDGs創生課）	三上副委員長
市長公室P3	SDGs推進経費	取り組みの発信とくに見えぬ化が弱いのか市民にとっては「分かりづらい」と感じる。さらに「霧の芸術祭」との兼ね合いがさらに複雑化している印象を受けるが実態は。単純に亀岡市のSDGsはどこまで推進（達成）できたのか。	2,736	2,736	企画調整課（SDGs創生課）	竹内委員長
政策企画部P2	情報化推進経費	以前からも指摘・提案してきたが、市庁舎や市の業務のDX化による業務事務の効率化をすすめているが、市民が情報化についてこられるような施策・取組がそろそろ必要ではないか。スマホセミナーだけでは、市民誰もが情報化とともにくらしにいけるものにはならないのではないかと。	23,898	23,611	情報政策課	三上副委員長
生涯学習部P1	文化振興経費のかめおか霧の芸術祭に係る経費	霧の芸術祭に係る経費の説明では、「かめおか霧の芸術祭をプラットフォームに亀岡ゆかりの芸術家が作品を発表し、市民が鑑賞する機会を提供するとともに、文化芸術の力を生かして文化の薫るまちづくりを進める。」としている。つまり、霧の芸術祭は、SDGs未来都市にむけた各課題のイノベーションハブであると同時に、市内のあらゆる芸術活動のプラットフォームとなっている。だから、なんでもかんでも霧の芸術祭が関わり、各産業や地域の課題解決やその振興も、文化芸術の振興も、すべて霧の芸術祭に関連付けなければならなくなっている。担当者の負担は大変大きくなっていくにもかかわらず、市民には見えにくい存在、市民参加が広がらない取組のままである。よって、SDGs未来都市モデル事業としての役割は維持しつつも、霧の芸術祭の基本は文化芸術の振興に力点を置き、SDGs推進については市長公室の方でより市民理解、市民参画を得られるような発信が必要ではないか。市長公室の予算はいつまでたっても、職員への研修とアドバイザーへの報酬がほとんどの貧弱な予算である。	27,590	3,466	文化芸術課（文化国際課）	三上副委員長
生涯学習部P1	文化振興経費	亀岡ジャズフェスティバルへの補助金について、事業実施を行い、文化力につながっているか。	3,000	3,000	文化芸術課（文化国際課）	松山委員
生涯学習部P1	文化振興経費	令和4年度決算において、文化振興の目的に絞って事業の精選された結果、見直しできたものと、見直したうえで得られた成果は。今後、目的の変更を行う必要のないよう、目的の再度設定は。	27,590	3,466	文化芸術課（文化国際課）	原野委員
生涯学習部P3	交流会館運営経費	施設の経過の中で、それぞれの事業の効果と進捗をみる。	19,014	7,456	市民力推進課	福井委員
総務部P4	自治会館経費	実績の確認と、自治会館建設、補修への重要性を確認する	13,382	13,382	自治防災課	福井委員
総務部P5	コミュニティ推進経費の市政協力業務委託料	必要な経費と認識しているが、それぞれの自治会での使途や執行について、あらためて検証する必要はないかと。	40,056	40,056	自治防災課	三上副委員長
教育部P2	不登校対策経費	未だに増加傾向にある不登校児童。未然防止はもちろん、居場所づくりが急務と思われるが令和6年度の取り組み状況と課題は。昨年度の事務事業評価（令和5年度）でも同項目を抽出したが、その時の論点「不登校に対する未然防止」「早期発見に比重を置いた施策とは」を含めて、令和6年度当初予算書にも明記してある「フリースクールを含めた学びの機会の保障」という点での取り組み実態と効果は。	6,508	2,428	学校教育課	竹内委員長
教育部P2	いじめ防止対策経費（スクールロイヤー制度）	○不登校児童・生徒数は依然として多いが令和6年度内における目標とする項目は何であり、効果は見られたのか。 ○スクールロイヤー制度の体制は確立され、機能しているか。 ○全国的に教職員の不祥事が発生するが、教職員のモラル・スキルアップに活用されているか。	3,414	繰入金 2,000 一般財源 1,414	学校教育課	小林委員
教育部P2	いじめ防止対策経費	いじめ問題に対して、迅速かつ適切に学校が対応できる体制を構築できたのか。	3,414	繰入金 2,000 一般財源 1,414	学校教育課	松山委員
教育部P12	通学安全対策経費	スクールバスが足りていない。統廃合により通学の広域化の課題はわかっていたはずであるが、対応が不十分である。	スクールバス委託料 小学校 38,570 中学校 24,483	小学校 19,285 中学校 24,483	学校教育課	三上副委員長
教育部P13	情報教育推進経費	スマホ認知症を抱える児童生徒の調査や、予防教育を含めた情報教育の充実化をはかる必要があるのでは。	(小学校費) 100,127 (中学校費) 20,289	(小学校費) 6,010 (中学校費) 2,572	教育総務課 みらい教育リサーチセンター	原野委員
教育部P18	二十歳式典経費	式典の必要性も含めて、現在のやり方（ガレリアからスタジアムへ。会式時刻や内容）を一度ははじめから見直すべきではないかと。	2,250	2,250	社会教育課	三上副委員長
教育部P19	かめおか児童クラブ運営経費	・開設時間の延長や休日保育の実施など制度の拡充は図られているが、長期休業日の朝の開設時間を早めてもらいたいとの要望がある。アンケート調査を行い、ニーズを把握していくとのことであるが、朝の居場所と見守る人材確保について考える必要があるのではないかと。 ・場所や設備、支援員（補助員）の研修などについて指摘もあり、改善の余地があるのではないかと。	328,616	42,012	社会教育課	山本委員
12月補正一般会計補正予算（第4号）教育部	学校給食食物価高騰分助成事業	○食材や燃料代高騰に対する予算額が適切であったか。 ○物価高騰対策に止まらず、栄養バランスを考えた給食や、地域特産品を使った給食など、食文化の食育も含まれた取組になったのか。	6,556	6,556	給食センター	小林委員